

授業科目 障害の世界

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健栄・スポ・社会・看護・情報
押木 利英子、東江 由起夫 丸山 敬子 他	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【概要・一般目標：GI0】
 さまざまな障害を持った人々の生活実態を知り、その意味や意義を理解する。また、障害を持つ方の生活を知り、支援や援助のあり方についての基本的態度を養う。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 障害を理解する
2. 障害を持つ方の生活を理解する
3. 障害を持つ方を理解する
4. 障害を持つ方に対する支援のあり方がわかる
5. 共生、協働が実践できる

回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、障害者を取り巻く環境について考える	1～5	講演・ビデオ・他
2	運動障害を持つ方からお話を聞く －自立支援アドバイザー（小野沢博氏）	1～5	講演・ビデオ・他
3	視覚障害を持つ方からお話を聞く －新潟ハーネスの会会長（赤塚セツ氏）	1～5	講演・ビデオ・他
4	発達障害児のお母様からお話を聞く －発達障害児を育てている母親（調整中）	1～5	講演・ビデオ・他
5	聴覚障害を持つ方からお話を聞く －聴覚障害者協会の方（調整中）	1～5	講演・ビデオ・他
6	障害者スポーツについて考える －障害者スポーツ団体関係者（調整中）	1～5	講演・ビデオ・他
7	グループワーク	1～5	演習（グループ）
8	発表・まとめ	1～5	演習（グループ）

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書				
その他の資料	必要に応じてプリントを配布			

【評価方法】	【履修上の留意点】
出席、授業態度、レポート、その他を併せて評価する。	障害をお持ちの方が大学に来て皆さんのために講義して下さる。私語を慎み、傾聴すること。 ボランティア活動に関心のある学生を歓迎する。 本科目と「ボランティアの世界」の履修は本学の「初級ボランティア認定」の必須条件になっている